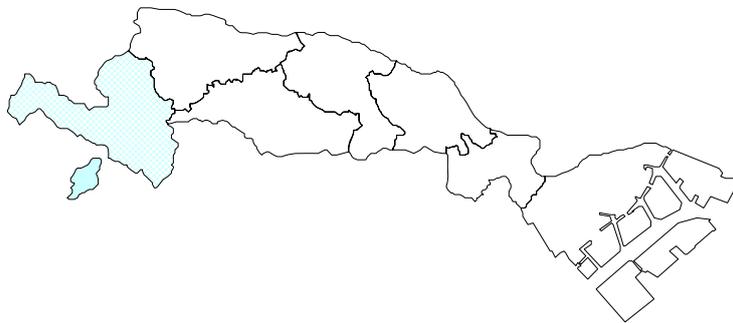


麻 生 区



区の概要

■面 積 23.11 km²
■人 口 170,117 人

■世帯数 71,696 世帯
(2011年3月1日現在)

区の概況・特性

- 麻生区は、1982年の行政区再編により多摩区から分区して誕生し、2012年に区制30周年を迎えます。「麻生」の名は、この地が8世紀ごろの朝廷への貢物だった麻布の原料である麻を産したことによると伝えられています。
- 1927年に小田急線の柿生駅が開設され、その後、1974年に新百合ヶ丘駅が誕生、さらに小田急多摩線が開通しました。また、同沿線では栗木地区をはじめに土地区画整理事業が進められ、マイコンシティも整備されました。2004年には区内8番目の駅となるはるひ野駅が誕生し、これら広域交通網の整備等により、麻生区の都市基盤整備が進められています。
- 新百合ヶ丘駅周辺地区には、区役所や国・県の出張所などの行政機関、大型商業施設などの都市機能が集積しています。また、2012年度には古沢地区に総合病院の新設が予定されるなど、市北部における広域拠点として機能強化が図られています。
- 麻生区の面積の約27%は市街化調整区域で、農地や山林が約4分の1を占めるなど、自然環境が豊かなまちです。2012年度には、黒川地区に「明治大学黒川新農場（仮称）」の開場が予定され、農業振興地域でもある「岡上」・「黒川」・「早野」の各地区の農ある風景の保全など、環境を守り自然と調和したまちづくりが進められています。
- 「4大学（昭和音楽大学、玉川大学、田園調布学園大学、和光大学）公学協働ネットワーク」や2011年4月に開学する「日本映画大学」、 「明治大学黒川新農場（仮称）」などの学術資源、さらに「マイコンシティ」などの産業資源など多様な地域資源も存在しています。

■麻生区の現状と主な課題

新百合ヶ丘駅周辺に集積する芸術・文化資源

- 新百合ヶ丘駅周辺地区は、昭和音楽大学やアートセンターさらに 2011 年 4 月に開学する日本映画大学など文化・芸術関連施設が充実した地域として、多彩な芸術の発信拠点となっています。
- また、芸術・文化のまちづくりを進めている麻生区では、地域や民間企業などと協力して、川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）や麻生音楽祭、KAWASAKI しんゆり映画祭、アート市、kirara@アートしんゆり、しんゆりオーリーブまつり、麻生区文化祭など多様な芸術文化事業を展開しています。
- 芸術・文化のさまざまな活動を通じ、地域の方々の交流の促進や来訪者の増加による地域の活性化、麻生区の街のイメージアップにもつながっていることから、引き続き芸術・文化資源を活用したまちづくりを推進する必要があります。また、区内に伝わる伝統・伝承文化を絶やすことなく、次世代へ継承し、「ふるさとあさお」を感じられるまちづくりを推進することが必要です。

区内の豊かなスポーツ資源

- 麻生区には、川崎フロンターレ麻生グラウンドや選手寮、東信電気株式会社卓球部など全国的に活躍するスポーツ団体や施設があります。それらと協働した活動を行うことで、地域の活性化を推進することが必要です。
- 区のスポーツ振興を推進する「麻生スポーツセンター」を核にして、区内にある各種スポーツ団体などが情報共有したり、連携した事業展開を進めたりすることで、スポーツ活動の活性化や普及・啓発を進めることが必要です。
- 区民が主体的に取り組むスポーツ大会への支援や健康づくりを促進する取組や環境整備などを通じ、区民の健康と体力の向上と躍動あるまちづくりを推進する必要があります。

コミュニティ活動等の状況

- 市民活動支援の区の拠点施設の一つである「麻生市民交流館やまゆり」が 2007 年に設置され、その運営を、区民が主体となり立ち上げた「NPO 法人あさお市民活動サポートセン

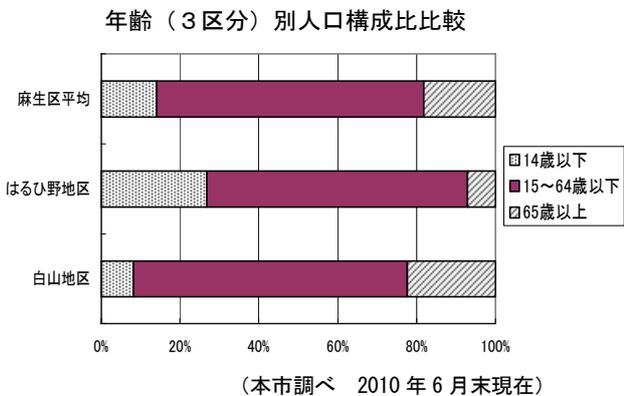
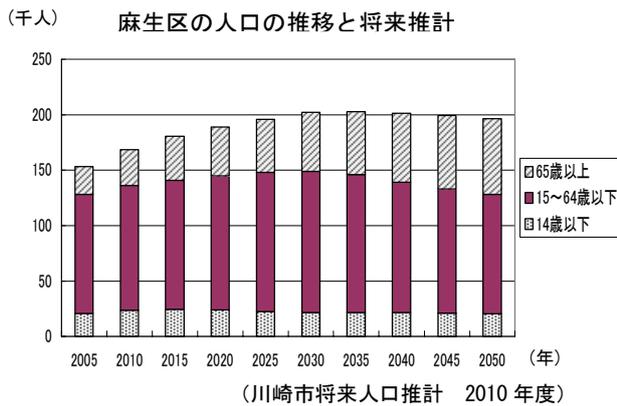
ター」が行っています。

- 開館 4 年目を迎える「やまゆり」は、会議室の稼働率が 8 割を超え登録団体も 500 団体に至るなど、市民活動の場として広く活用されており、今後も安定的な運営が求められています。
- 地域においては、町内会・自治会を核にした、更なる地域活動の活性化が求められています。あわせて、さまざまな福祉関係団体等が横断的に連携を取るため、地域福祉エリアを中心にしたネットワークの強化が求められています。
- 団塊世代の定年退職などにより、地域での活動の場を探しているシニア世代の更なる増加が見込まれています。それらシニア世代の方の地域活動への参加促進が求められています。
- 区民自らが身近な地域課題を解決するための取組を支援する提案事業の再構築が求められています。

人口の増加と高齢化の進行

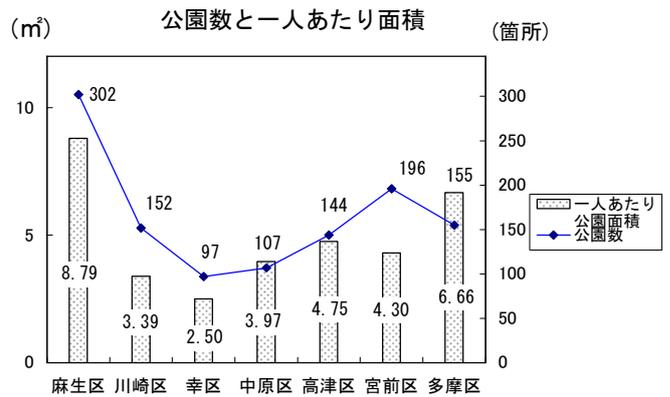
- 区内人口は、2035 年をピークに 20 万 2 千人まで増加することが見込まれています。
- 黒川・片平・万福寺地区の土地区画整理事業が完成し、今後、古沢地区での土地区画整理事業も計画されており、特にそれらの地域を中心に、子育て世代の転入者の増加が見込まれています。
- 子どもの増加に対応するため、認可保育所の定員枠の拡充や子育てに関する総合相談機能の充実などが求められています。また、4 大学（昭和音楽大学、玉川大学、田園調布学園大学、和光大学）公学協働ネットワークなどとも連携し、子育てに関する講演会などの開催や各種コンサートなどを通じた交流の場などが求められています。
- 一方、開発から一定の年月が経過した白山・下麻生・虹ヶ丘地区では、人口減少傾向が見られ、あわせて、高齢化も進んでいます。高齢化率は、全区的に上昇傾向にあり、高齢者単身世帯も増加傾向にあります。そのため、地域の方々（区民・事業者・関係団体等）とも連携し、高齢者を見守り支援する地域ケア体制の更なる充実を図るため、2010 年 11 月から「安心見守りネット」の本格運用を開始しました。

●人口や高齢者の増加に伴い、よりきめ細かく地域の犯罪・災害・火災等の情報の提供や共有化を進めるため、2010年12月より、「麻生セーフティメール」の運用を開始しました。今後、警察署、消防署、地域の自主安全パトロール活動・自主防災組織などとも連携し、より安全で安心なまちづくりを推進することが求められています。

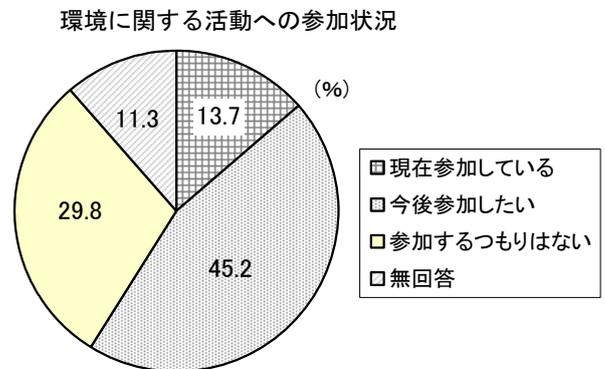


区内にある貴重な環境資源

- 麻生区には、市内の農地、山林のうち約42%が集積しています。また、一人当たりの公園緑地面積は、約8.7㎡と7区の中で最も高くなっています。
- また、かわさき市民アンケート結果によると、町内会などによる環境に関する活動へ「参加している」並びに「今後参加したい」方の割合が約60%あり、7区の中で一番高くなっています。さらに、里地・里山の保全活動やごみのリサイクル活動などの環境問題に取り組む市民活動団体なども多数あり、それらと協働して「エコのまち麻生」を推進する必要があります。



(川崎市みどりの基本計画 2008年度)



(かわさき市民アンケート 2008年度)

さまざまな地域資源を活用したまちづくり

- 4大学（昭和音楽大学、玉川大学、田園調布学園大学、和光大学）公学協働ネットワークに加え、新たに「日本映画大学」、「明治大学黒川新農場（仮称）」が今後開学、開場します。豊富にあるこれら学術資源と連携して、さまざまな地域課題解決に向けた取組を進めることが求められています。
- 地域の特色である「農」については、ファーマーズマーケット「セシサモス」や直売所などを通じ、地元野菜の浸透を図りながら、地産地消を進めることが必要です。また、農産物を買うだけでなく、農作業を体験する機会なども含めた食育への取組も求められています。
- その他にも、「川崎フロンターレ麻生グラウンド」、「マイコンシティ」などさまざまな地域資源と連携した取組を通じ、より魅力あるまちづくりを推進することが必要です。

■地域の課題解決に向けた主要な取組

① 芸術・文化のまちづくりの推進

■計画期間(2011～2013年度)の取組

- 「NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり」などと協働した取組を進め、芸術関連組織の行う活動を支援して芸術のまちづくりを推進するとともに、芸術・文化を中心とした地域情報の収集・発信を行います。
- また、地域文化団体などと連携して伝統・伝承文化技術に関連する事業を実施し、区内及び近隣地域に区特有の伝統・伝承文化の浸透を図ります。

■具体的な事業と事業内容・目標

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降
しんゆり 芸術のまち推進事業 (地域資源活用事業) ＜局区連携事業＞ 新百合ヶ丘駅周辺に集積する芸術関係の施設、人材等の地域資源を活かし、「しんゆり・芸術のまちづくり」の確立をめざします。	●民間推進組織の支援 ●「芸術のまち」を中心とした地域情報の収集・発信 ●芸術関連イベントの支援 ●案内板(サイン)の整備	●民間推進組織の支援 ●地域情報の収集・発信 ●芸術関連イベントの支援		●案内板(サイン)の更新	事業推進
麻生音楽祭開催事業 (地域資源活用事業) 区内で活動している音楽団体や学校の音楽グループ等が演奏する区民主体の音楽祭を開催し、「芸術のまちづくり」を推進します。	●区民主体の音楽祭の開催 ●舞台運営の講習会の開催	●区民主体の音楽祭の開催 ●舞台運営の講習会の開催			事業推進
あさお芸術のまちコンサート事業 (地域資源活用事業) 区民・音楽家と協力し、誰もが気軽に音楽を楽しめるコンサートを実施するとともに、音楽家ネットワークを活かした取組を推進します。	●コンサートの企画・運営 ●音楽家の発掘・人材育成 ●音楽家ネットワークの促進	●コンサートの企画・運営 ●音楽家の発掘・人材育成 ●音楽家ネットワークの促進			事業推進
KAWASAKIしんゆり映画祭野外上映会開催事業 (地域資源活用事業) 「KAWASAKIしんゆり映画祭」の一環として、小学校の校庭で野外上映会を開催します。	●野外上映会の開催	●野外上映会の開催			事業推進
ふるさとあさお再発見事業 (地域資源活用事業) 区内の伝統・伝承文化を広く紹介し、「ふるさとあさお」の醸成及び継承をめざします。	●地域文化団体等と連携した事業の実施	●地域文化団体等と連携した事業の実施 ●伝統・伝承文化紹介事業の実施			事業推進
あさお観光資源の魅力紹介事業 (地域資源活用事業) 区の魅力を紹介するため、観光ボランティアを活用し、観光案内の企画・実施やホームページの制作・運営に取り組みます。	●観光写真コンクールの企画・実施 ●入賞作品の展示会等の実施	●観光写真コンクールの企画・実施・検証 ●入賞作品の展示会等の実施 ●観光ガイドブックの改定	●観光写真コンクールの企画・実施		事業推進

② スポーツのまち麻生の推進

■計画期間(2011～2013年度)の取組

- 「川崎フロンターレ麻生グラウンド」をはじめとした、区内のさまざまなスポーツ資源を活用した連携事業を実施するとともに、「麻生スポーツセンター」を核にしたスポーツ関連組織で構成される「麻生区スポーツ推進組織」の設置・運営支援などを通じて、魅力あるスポーツのまちづくりを推進します。
- また、ニュースポーツやシニアスポーツの普及やスポーツフェスティバルへの支援などを通じ、区民の健康と体力の向上などを推進します。
- 柿生駅周辺から川崎フロンターレ麻生グラウンドまでの片平川沿いを中心に、スポーツ・健康ロードを整備し、ウォーキングなどに親しめる環境整備を進めていきます。

■具体的な事業と事業内容・目標

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降
スポーツのまち麻生推進事業 (地域資源活用事業) 区内のスポーツ資源を活用し、魅力ある「スポーツのまちづくり」を推進するとともに、スポーツを通じて豊かな人間性を育む環境づくりを進めます。	●区内スポーツ資源の調査 ●スポーツ関連情報の発信 ●各種スポーツ大会の支援	●区内スポーツ資源を活用した事業の実施 ●スポーツ推進組織の設置 ●スポーツ関連情報の発信 ●各種スポーツ大会の支援	●ホームページの制作		事業推進
スポーツ・健康ロード整備事業 (地域資源活用事業) <局区連携事業> 小田急線柿生駅から川崎フロンターレ麻生グラウンドまでの片平川沿いの道路環境を整備し、スポーツを活用したまちづくりや区民の健康づくりの推進を図ります。	●道路整備状況の調査 ●検討会の設置、運営	●道路整備の検討 ●検討会の運営	●道路整備の実施	●道路整備の完了	
ウォーキングマップ活用健康づくり推進事業 (地域福祉・健康づくり事業) ウォーキングマップを活用し、生活習慣病の予防や介護予防を図る取組を推進します。	●体験ウォークの企画・実施 ●ウォーキングマップの広報 ●ボランティアの養成	●体験ウォークの企画・実施 ●ウォーキングマップの改定・配布 ●ボランティアスキルアップ研修会の開催	●PR用ポスター増刷・広報	●ウォーキングマップ増刷	事業推進

③ コミュニティづくりの推進

■計画期間(2011～2013年度)の取組

- 地域コミュニティの核となる、町内会・自治会活動のさまざまな支援を通じ、地域活性化に向けた取組を推進します。
- 「麻生市民交流館やまゆり」を区における市民活動支援の拠点の一つとして市民活動に対する中間支援機能（活動の場の提供、情報提供、人材育成など）の維持を図ります。また、区民を中心に組織されたNPO法人「あさお市民活動サポートセンター」による運営を行い、利用実態に即した柔軟な対応を進めることで、市民活動の促進や活動支援を行います。
- 第3期あさお福祉計画の中核事業に位置付けられている、区内の保健福祉エリアで各種団体等が横断的に連携する地域福祉ネットワークを強化し、地域福祉の推進を図ります。
- さらに、地域が抱えるさまざまな課題を区民自らが発見し、解決する取組を推進するため、既存の提案型事業を見直し、2012年度に地域課題解決型提案事業を新設します。
- 区内に在住する外国人市民の方との相互理解を深めるため、交流の場などを設けます。

■具体的な事業と事業内容・目標

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降
麻生区市民活動支援施設活用事業（地域コミュニティ活性化推進事業） ＜局区連携事業＞ 市民活動支援の拠点として「麻生市民交流館やまゆり」の中間支援機能を活用し、運営主体である市民組織と協働して市民活動の一層の促進を図ります。	●市民活動の「場」の提供 ●地域のネットワークを活用した人材交流の推進	●市民活動の「場」の提供 ●地域のネットワークを活用した人材交流の推進			事業推進
麻生区市民活動支援施設利用促進事業（地域コミュニティ活性化推進事業） 自治基本条例等に基づき、区民が自主的に行う社会貢献活動を支援し、地域における区民の手によるまちづくり活動を推進します。	●交流イベント、人材育成講座等の実施 ●地域ネットワークサイトの運営及び区民記者の養成 ●市民活動相談窓口の運営	●交流イベント、人材育成講座等の実施 ●地域ネットワークサイトの運営及び区民記者の養成 ●市民活動相談窓口の運営			事業推進
麻生区地域コミュニティ活動支援事業（地域コミュニティ活性化推進事業） 「麻生市民交流館やまゆり」を運営する市民組織を事務局とし、新たな地域コミュニティづくりにつながる市民活動団体等の活動を支援します。	●提案型事業の募集・選定・実施 ●選定された事業の支援 ●事業実施報告会の開催	●提案型事業の募集・選定・実施 ●選定された事業の支援 ●事業実施報告会の開催			事業推進
地域課題解決型提案事業（地域課題対応その他事業） 地域課題の発見と解決を図るため、区民と協働して提案型事業に取り組み、より住みよいまちづくりを推進します。	●新制度実施に向けた調整	●新制度の構築 ●関係団体への説明	●新制度に基づく事業の募集・選定・実施		事業推進
小地域のつながりネットワーク支援事業（地域福祉・健康づくり事業） 保健福祉の生活課題を解決するため、地域のつながりづくりを推進し、地域特性にあわせた共助のしくみづくりを行います。	●地域懇談会の開催 ●提案型事業の募集・選定・実施	●地域福祉ネットワークづくりの強化・推進 ●地域懇談会の開催 ●提案型事業の募集・選定・実施	●地域課題解決型提案事業へ移行		事業推進



事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降
町内会事業提案制度事業 (地域コミュニティ活性化推進事業) 町内会等が提案した事業を審査・認定し、提案した団体に事業を委託して、課題解決・地域活性化を図ります。	●町内会との協働による提案型事業の実施	●町内会との協働による提案型事業の実施	●地域課題解決型提案事業へ移行		
麻生区まちづくり推進事業 (地域コミュニティ活性化推進事業) 市民が主体となって、地域のさまざまな団体のネットワークを構築しながら区の課題解決に向けた活動を行います。	●市民活動団体等のネットワーク化を推進する活動の実施 ●まちづくり推進組織の活動に関する総括に向けた検討	●まちづくり推進組織の活動に関する総括の実施	●地域課題解決型提案事業へ移行		
麻生区地域功労表彰事業 (地域コミュニティ活性化推進事業) 地域のために活動している人を表彰することで、地域活動への関心を高め、地域の活性化を図ります。	●候補者の募集・選定・表彰	●候補者の募集・選定・表彰			事業推進
麻生区多文化共生推進事業 (地域コミュニティ活性化推進事業) 外国人市民と地域の人々との異文化交流会の開催や、国際理解を推進する参加体験型ワークショップなどを実施します。	●事業実施に向けた検討	●国際理解参加型ワークショップの実施 ●多文化共生に関する講演会等の実施 ●外国人市民と地域との異文化交流会の実施	●ボランティア養成講座の実施		事業推進

④ 高齢者・子どもが安心して暮らせるまちづくりの推進

■計画期間(2011～2013年度)の取組

- 区民が安全で安心して暮らすことができるように、区民に対し身近な地域情報を迅速かつ正確に発信できる「麻生セーフティメール」の運用などを通じ、警察署・消防署・地域と連携した取組を推進します。
- 当面増加が見込まれている子育て世代の転入に伴う子育て支援については、こども支援室が中心となり、区内子ども関連情報の収集・整理などを行い、関係機関と連携した相談窓口の運営を実施します。また、公学協働ネットワークや新設される「日本映画大学」や「明治大学黒川新農場(仮称)」などの地域資源とも連携した事業等を通じ、子育て支援等を推進します。
- 今後、高齢化率の上昇やひとり暮らし高齢者の増加が見込まれています。このような状況のもと、何らかの原因で生活維持が困難になっている高齢者を発見・支援する「安心見守りネット」を事業者や関係団体と協力して行い、高齢者の見守りを推進します。

■具体的な事業と事業内容・目標

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降
麻生区安全・安心まちづくり事業 (安全・安心まちづくり事業) 区民の安全・安心への意識の高揚を図り、地域組織の活動支援や身近な犯罪、災害等の情報発信を通じて、安全で安心に暮らせるまちづくりを推進します。	●安全・安心に関する研修会、講習会の開催 ●自主安全パトロール組織への支援 ●警察署・消防署と連携した情報発信システム「麻生セーフティメール」の構築、運用開始	●安全・安心に関する研修会、講習会の開催 ●自主安全パトロール組織への支援 ●「麻生セーフティメール」の運用 ●交通安全教室「スクエアドストレート(スタントマンによる交通事故再現)教育」の実施			事業推進
小学校区危険箇所案内マップ作製事業 (安全・安心まちづくり事業) 区民、地域団体、学校等の連携により、区民の日常生活における交通・防犯上の危険箇所を表示したマップを作製し、配布します。	●小学校区危険箇所案内マップの作製に向けた検討、調整	●小学校区危険箇所案内マップの作製、配布	●小学校区危険箇所案内マップの配布		事業推進
子育て支援・企画事業 (総合的な子ども支援事業) 子ども支援機能を強化するため、保育所や学校など関係機関と連携し、総合的な子ども支援の更なる充実を図ります。	●子ども関連ネットワーク会議の開催 ●地域の関係機関と連携した子育て支援策の実施 ●子育て関連情報誌の改定・発行	●子ども関連ネットワーク会議の開催 ●地域の関係機関と連携した子育て支援策の実施 ●子育て関連情報誌の改定・発行			事業推進
こども関連大学連携事業 (総合的な子ども支援事業) 子育てに関して大学が有する知的資源・人材等と連携し、子育て支援策の検討及び展開を図ります。	●各種コンサートの開催 ●未就学児支援事業の実施 ●大学と連携した事業の実施	●各種コンサートの開催 ●未就学児支援事業の実施 ●大学と連携した事業の実施			事業推進
高齢者見守りネットワーク事業 (地域福祉・健康づくり事業) 区内の関係団体・事業者と連携し、支援の必要ひとり暮らし等の高齢者を発見・支援する「見守りネットワーク」を推進します。	●見守りネットワークの構築、運用開始 ●「見守りガイドブック」の発行に向けた調整	●協力事業者の拡充 ●町内会等への周知 ●「見守りガイドブック」の発行	●パンフレット・ステッカーの作成		事業推進

～参加と協働の取組～

■ 区民会議

＜これまでの審議状況＞

第1期区民会議では、全体テーマを「心が響きあう地域づくり」とし、個別テーマとして「地域のつながり『あいさつ』がはじまり」、「高齢者が輝く地域づくり」、「地元農産物と地域交流」の3つの課題を掲げて調査・審議などを行いました。第2期区民会議では、第1期の全体テーマを引き継ぎ、それまでの取組や成果を活かしながら、誰もが暮らしやすいまちづくりをめざして課題解決に向けた調査・審議を行いました。

また、2010年からスタートした第3期区民会議では、「地域交流・文化部会」、「環境・緑化部会」の2つの部会を中心に、審議を進めています。

＜区民会議の審議を踏まえた主な取組＞

- ①区民会議の広報・広聴として、区民会議ニュースの発行や区民と意見交換を行う出前フォーラム（区内3か所）と各期区民会議の取組を報告する区民会議フォーラムを開催しました。
- ②地域の市民活動拠点施設の1つである「こども文化センター」の調査等を実施しました。
- ③「川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）」の開催にあわせた、小・中学生の絵画展示や地域の団体などと連携した美化清掃活動を行いました。
- ④「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラム、専修大学商学部の学生と協働し、オリジナルエコバッグの作成を通じた異世代間交流を実施しました。この取組は、地域の活動にも取り入れられ交流の輪が拡がりつつあります。
- ⑤町内会・自治会などが地域の中で取り組んでいるコミュニティ活動の事例集を作成し、町内会・自治会、市民活動団体等に配布しました。
- ⑥生ごみリサイクルと地産地消の取組のモデル事業を、レストランあさお、東京農業大学、農家などと協働して事業を実施するとともに、フォーラムの開催や各種相談会への支援を行いました。
- ⑦麻生区内におけるエコ関連の取組事例などを調査し、主に小学生向けの教材として、区の環境に関する基礎データや身近なエコ関連の取組事例を紹介する「麻生区エコカルテ」を作成しました。第3期区民会議では、区民向けエコ啓発用パンフレットの作成を進めています。

■ 市民提案による協働の取組

＜区民提案型事業＞

麻生区では、地域社会の抱える課題を解決することを目的として、区民自らが地域の課題を発見し、解決していこうとする活動を支援していくため、次の3つの区民提案型事業を実施しています。

●麻生区地域コミュニティ活動支援事業

新たな地域のコミュニティづくりにつながる市民活動団体の活動を支援します。

●小地域のつながりネット支援事業

区内の小地域（町内会・自治会規模～小学校区）内の保健・福祉の課題解決のため、地域内の特性を踏まえた取組を通じて、地域保健・福祉のつながりネットワークを構築する事業を支援します。

●町内会事業提案事業

地域の課題解決のために町内会・自治会が取り組む事業を募集し、選定された事業を提案者である町内会・自治会に委託することで、地域コミュニティの活性化と町内会・自治会への加入促進を図ります。

＜今後の展開＞

●地域課題解決型提案事業の新設

区民が発見した地域課題や区民会議で調査・審議された課題の解決を図るため、2012年度から新たな事業提案制度を設けるとともに、「小地域のつながりネット支援事業」、「町内会事業提案事業」を新制度に統合し、より効果的な事業実施をめざします。



プレゼンテーション模様

麻 生 区

■計画期間（2011～2013年度）の取組

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降

基本政策Ⅰ 安全で快適に暮らすまちづくり

Ⅰ-1 暮らしの安全を守る

<p>麻生落書き消し事業 (安全・安心まちづくり事業)</p> <p>市民活動団体と連携し、区民や企業、学校等に参加を呼びかけ、区内駅周辺等の落書き消しを実施するとともに、地域の要請による「出前落書き消し」を実施します。</p>	<p>●区内駅周辺等における一斉落書き消しの実施</p> <p>●町内会等の要請に応じた「出前落書き消し」の実施</p>	<p>●区内駅周辺等における一斉落書き消しの実施</p> <p>●町内会等の要請に応じた「出前落書き消し」の実施</p>			事業推進
<p>麻生区ガイドマップ増刷改訂事業 (安全・安心まちづくり事業)</p> <p>区内の各種施設、避難所情報等を掲載したガイドマップを改定し、転入者等に窓口で配布します。</p>	<p>●ガイドマップの改訂・発行</p> <p>●区ホームページの地図データの更新</p>	<p>●ガイドマップの改訂・発行</p> <p>●区ホームページの地図データの更新</p>			事業推進

事業名	事業概要	計画期間の取組
麻生区安全・安心まちづくり事業 (安全・安心まちづくり事業)	区民の安全・安心への意識の高揚を図り、地域組織の活動支援や身近な犯罪、災害等の情報発信を通じて、安全で安心に暮らせるまちづくりを推進します。	事業推進
小学校区危険箇所案内マップ作製事業 (安全・安心まちづくり事業)	区民、地域団体、学校等の連携により、区民の日常生活における交通・防犯上の危険箇所を表示したマップを作製し、配布します。	事業推進

Ⅰ-2 災害や危機に備える

<p>消防署所の適正配置 ＜局事業＞</p> <p>人口動態を踏まえて、市全体のバランスを考慮し、効率的な消防署所の配置を推進します。</p>		<p>●(仮称)栗木出張所の基本・実施設計</p>	<p>●(仮称)栗木出張所の整備、完成</p> <p>●(仮称)栗木出張所を柿生出張所の代替として運用開始</p>	<p>●(仮称)栗木出張所を柿生出張所の代替として運用</p>	<p>●(仮称)栗木出張所の運用開始、代替運用解除 (2014年度)</p>
<p>消防署所の改築事業 ＜局事業＞</p> <p>耐震補強の必要な老朽建物を計画的に整備し、防災拠点の確保と初動体制の強化を図ります。</p>			<p>●柿生出張所の基本・実施設計</p>	<p>●柿生出張所の改築工事・完成</p>	<p>●柿生出張所の運用開始 (2014年度)</p>

Ⅰ-4 快適な地域交通環境をつくる

<p>バリアフリー重点整備地区交通安全施設整備事業＜局事業＞</p> <p>主要駅を中心としたバリアフリー重点整備地区の公共施設等への経路において、バリアフリー対策を推進します。</p>	<p>●重点整備地区(新百合ヶ丘駅周辺地区)で定める主要な経路の点字ブロックの整備、歩道段差解消等のバリアフリー化の推進</p>	<p>●重点整備地区(新百合ヶ丘駅周辺地区)のバリアフリー化の推進</p> <p>●推進構想を策定した地区のバリアフリー化の推進</p>			事業推進
<p>コミュニティ交通支援事業 ＜局事業＞</p> <p>地域の特性やニーズを踏まえ、地元住民が主体となったコミュニティ交通の導入について、進捗状況に応じた支援を行いながら、持続可能な本格運行の実施に向けた取組を推進します。</p>	<p>●支援制度の制定(2008年度)</p> <p>●地域協議会等への支援</p> <p>●試行運行等の実施</p>	<p>●地域協議会等への支援</p> <p>●条件の整った地区における本格運行の実施に向けた取組の推進</p> <p>●高石地区の本格運行開始</p>			事業推進
<p>あんしん歩行エリア整備事業 ＜局事業＞</p> <p>交通管理者及び市民の参加により整備計画が策定された8地区に続き、新たなあんしん歩行エリアを指定し、交通安全対策を実施します。</p>	<p>●新百合ヶ丘駅周辺の整備推進</p>	<p>●あんしん歩行エリア(柿生駅周辺地区)の交差点のカラー化等の実施</p> <p>●あんしん歩行エリア(新百合ヶ丘駅周辺地区)の歩道改築等の実施・整備完了</p>			事業推進

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降
放置自転車対策事業 <局事業> 放置自転車の解消に向けた駐輪場整備や放置禁止区域の指定など、放置自転車防止対策を推進します。	●駐輪場の整備推進 ●放置禁止区域の指定の推進	●総合的な放置自転車対策への対応 ①放置禁止区域の指定の拡大(黒川駅) ②ソフト施策の推進(誘導・啓発等の実施)	●総合的な放置自転車対策への対応 ①放置禁止区域の指定の拡大に向けた調整	●総合的な放置自転車対策への対応	事業推進

基本政策Ⅱ 幸せな暮らしを共に支えるまちづくり

Ⅱ-1 超高齢社会を見据えた安心のしくみを育てる

あさお福祉まつり開催事業 (地域福祉・健康づくり事業) 福祉についての理解を深めるため、「あさお福祉まつり」を開催し、情報発信、体験学習等を行います。	●あさお福祉まつりの企画・運営	●あさお福祉まつりの企画・運営			事業推進
地域福祉計画策定事業 <局区連携事業> 地域福祉の推進を図るため、計画の周知や進捗状況の管理を行うとともに、3年ごとに計画を見直します。	●「第3期麻生区地域福祉計画」の策定	●「第3期麻生区地域福祉計画」に基づく取組の推進		●「第4期麻生区地域福祉計画」の策定	●「第4期麻生区地域福祉計画」に基づく取組の推進
介護サービスの基盤整備事業 <局事業> 多様な主体・手法により特別養護老人ホームや介護老人保健施設など介護保険制度における基盤整備を進めます。	●特別養護老人ホームの整備推進	●特別養護老人ホームの整備推進	①白山地区 (130床程度) 整備着手 ②虹ヶ丘地区 (29床程度) 整備着手	①白山地区 (130床程度) 開所 ②虹ヶ丘地区 (29床程度) 開所	事業推進

事業名	事業概要	計画期間の取組
ウォーキングマップ活用健康づくり推進事業 (地域福祉・健康づくり事業)	ウォーキングマップを活用し、生活習慣病の予防や介護予防を図る取組を推進します。	事業推進
小地域のつながりネットワーク支援事業 (地域福祉・健康づくり事業)	保健福祉の生活課題を解決するため、地域のつながりづくりを推進し、地域特性にあわせた共助のしくみづくりを行います。	事業推進
高齢者見守りネットワーク事業 (地域福祉・健康づくり事業)	区内の関係団体・事業者と連携し、支援の必要なひとり暮らし等の高齢者を発見・支援する「見守りネットワーク」を推進します。	事業推進

Ⅱ-2 障害のある人が地域で共に暮らせる社会をつくる

障害福祉サービスの基盤整備事業 <局事業> 障害者が一人ひとりの希望や障害の状況に応じた適切なサービスを受けながら、いきいきと安心して暮らすための多様なサービス基盤の整備と支援体制を確保します。	●障害者通所事業所整備計画の策定	●障害者通所事業所整備計画に基づく日中活動の場の整備	①整備着手 1か所	①開所 1か所	事業推進
---	------------------	----------------------------	--------------	------------	------

Ⅱ-4 すこやかで健全に暮らす

若いときこそ健康貯金推進事業 (地域福祉・健康づくり事業) 区内の中学校で調理教室を開催し、「バランスの良い食生活」に向けた食教育を行います。	●区内中学生を対象とした食教育の実施 ●「食事バランスガイド」の普及促進 ●中学生向け簡単料理レシピ集の作成	●調理教室の実施 ●「食事バランスガイド」の普及促進			事業推進
---	--	-------------------------------	--	--	------

麻 生 区

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降

Ⅱ-5 地域での確かな医療を供給する

地域医療対策事業 ＜局事業＞ 地域医療審議会において地域医療体制の充実を支援するとともに、良質な医療を提供します。	●民間医療法人による新百合ヶ丘総合病院の開設に向けた取組	●民間医療法人による新百合ヶ丘総合病院の開設に向けた取組	●民間医療法人による新百合ヶ丘総合病院の開設・運営	●民間医療法人による新百合ヶ丘総合病院の運営	事業推進
---	------------------------------	------------------------------	---------------------------	------------------------	------

基本政策Ⅲ 人を育て心を育むまちづくり

Ⅲ-1 子育てを地域社会全体で支える

認可保育所の整備 ＜局事業＞ 「第2期保育基本計画」に基づき、認可保育所の整備を推進します。	●「第2期保育基本計画」の策定 ●2010年度の主な整備(2011年度開所) ①民間事業者活用型整備	●主な新規開所 新百合ヶ丘駅周辺(60人)、五月台駅周辺(60人) ●次年度開所・定員増に向けた取組 ①民間事業者活用型整備 ②市有地貸与型整備 はるひ野4丁目地内(120人) ③公立保育所の民営化による新築 百合丘保育園(30人増)	●主な新規開所 はるひ野4丁目地内(120人)、公立保育所の民営化による新築(百合丘保育園(30人増)) ●次年度開所・定員増に向けた取組 ①民間事業者活用型整備	●次年度開所・定員増に向けた取組 ①民間事業者活用型整備	事業推進
--	--	--	--	---------------------------------	------

事業名	事業概要	計画期間の取組
子育て支援・企画事業 (総合的な子ども支援事業)	子ども支援機能を強化するため、保育所や学校など関係機関と連携し、総合的な子ども支援の更なる充実を図ります。	事業推進
こども関連大学連携事業 (総合的な子ども支援事業)	子育てに関して大学が有する知的資源・人材等と連携し、子育て支援策の検討及び展開を図ります。	事業推進

Ⅲ-2 子どもが生きる力を身につける

学校教育施設の改築・大規模改修事業＜局事業＞ 老朽化した校舎を改築・改修し、多様化する教育内容や教育方法に対応できる学校施設として整備します。	●改築工事 ①百合丘小着手	●改築工事 ①百合丘小完成			
児童生徒増加対策事業 ＜局事業＞ 児童生徒の増加に的確に対応した教育環境整備を実施します。	●校舎増築工事 ①はるひ野小中 基本・実施設計	●校舎増築工事 ①はるひ野小中 基本・実施設計	●校舎増築工事 ①着手	●校舎増築工事 ①完成	事業推進

Ⅲ-3 生涯を通じて学び成長する

事業名	事業概要	計画期間の取組
スポーツのまち麻生推進事業 (地域資源活用事業)	区内のスポーツ資源を活用し、魅力ある「スポーツのまちづくり」を推進するとともに、スポーツを通じて豊かな人間性を育む環境づくりを進めます。	事業推進
スポーツ・健康ロード整備事業 (地域資源活用事業) ＜局区連携事業＞	小田急線柿生駅から川崎フロンターレ麻生グラウンドまでの片平川沿いの道路環境を整備し、スポーツを活用したまちづくりや区民の健康づくりの推進を図ります。	事業推進

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降

Ⅲ-5 人権を尊重し共に生きる社会をつくる

外国人市民地域活動参加推進事業(地域コミュニティ活性化推進事業) 市民活動団体と連携し、学校や市民館などで、外国につながる児童・生徒の学習を支援します。	●学校の授業中や放課後における個別指導 ●自由参加による公共施設での集団支援	●学校の授業中や放課後における個別指導 ●自由参加による公共施設での集団支援			事業推進
---	---	---	--	--	------

事業名	事業概要	計画期間の取組
麻生区多文化共生推進事業(地域コミュニティ活性化推進事業)	外国人市民と地域の人々との異文化交流会の開催や、国際理解を推進する参加体験型ワークショップなどを実施します。	事業推進

基本政策Ⅳ 環境を守り自然と調和したまちづくり

Ⅳ-1 環境に配慮し循環型のしくみをつくる

エコのまち麻生推進事業(環境まちづくり事業) 【区民会議課題】 身近なエコ活動の紹介等を通じて、区民のエコ活動に対する関心を高め、「エコのまち麻生」を推進します。	●ゴーヤカーテンによる、区庁舎のエコ活動実施 ●大型リチウムイオン電池の活用 ●エコ活動啓発用パンフレット等の作成	●ゴーヤカーテンによる、区庁舎のエコ活動実施 ●自然エネルギー活用促進などエコ活動の普及啓発 ●環境フェアの開催に向けた検討	●環境フェアの開催		事業推進
---	---	--	-----------	--	------

Ⅳ-2 生活環境を守る

リサイクルパークあさお整備事業<局事業> ごみ焼却施設の更新に加えて、資源化処理施設を建設し、北部地域の総合的な廃棄物処理施設として整備します。	●ごみ焼却処理施設の整備着手(2007年度) ●資源化処理施設の建設に向けた取組	●ごみ焼却処理施設の完成 ●資源化処理施設の整備着手	●資源化処理施設の整備		●資源化処理施設完成(2014年度)
---	---	-------------------------------	-------------	--	--------------------

Ⅳ-3 緑豊かな環境をつくりだす

麻生里地・里山保全推進事業(環境まちづくり事業) 区内に残る里地・里山を保全するため、大学等と連携した取組を推進します。	●里山フォーラム、里地・里山カフェ塾の開催 ●ネットワーク通信等の発行 ●風景写真展の開催、記録集の発行 ●麻生の田んぼに親しむ事業の開催	●里山フォーラム、里地・里山カフェ塾の開催 ●ネットワーク通信等の発行 ●風景写真展の開催、記録集の発行 ●麻生の田んぼに親しむ事業の開催 ●里山ボランティアの育成			事業推進
親子で学ぶ体験農業事業(環境まちづくり事業) 種まきから収穫までの一連の農作業を親子で体験し、親子の絆を深めるとともに、食の大切さや農業の重要性について考える機会を提供します。	●体験農業の企画・運営	●親子で学ぶ体験農業の企画・運営			事業推進
ヤマユリ植栽普及促進事業(環境まちづくり事業) 公園愛護会等と連携し、植栽地の観察管理活動や新たな植栽地への植栽を行うとともに、ヤマユリ栽培講習会を開催します。	●ヤマユリ植栽地の観察・管理活動の実施 ●ヤマユリ栽培講習会の実施	●ヤマユリ植栽地の観察・管理活動の実施 ●ヤマユリ栽培講習会の実施			事業推進

麻 生 区

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降
あさお花いっぱい推進事業 (環境まちづくり事業) 公共的空間にある花壇を管理している団体に花苗、培養土等を提供し、区内の美化環境や地域コミュニティの向上を図ります。	●美化活動団体の支援	●美化活動団体の支援		●美化活動団体への効果的な支援方法の検討	●検討結果に基づき効果的な支援の実施
早野聖地公園整備事業 <局事業> 良質で低廉な墓所を整備するとともに、自然環境を活かした自然生態保全観察型公園としての整備を進めます。	●園内施設整備推進 ●新規墓所整備 ●計画的な用地取得	●新規墓所整備 約150か所 ●墓域および公園域の用地取得 ●次期整備区域における関連調査等	●新規墓所整備 約250か所	●新規墓所整備 約250か所	事業推進
農業公園・交流促進型地域農業活性化事業<局事業> 麻生区の地域資源を活かしてグリーン・ツーリズムを推進し、都市農業及び地域の振興を図るとともに、市民へ「農」とのふれあいの場を提供します。	●グリーン・ツーリズム計画の変更(案)策定の検討 ●里地里山用地の取得 ●明治大学農学部・川崎市による黒川地域連携協議会の運営による連携の推進 ●明治大学黒川新農場(仮称)建設に向けた協議・調整・工事着手	●グリーン・ツーリズム計画変更知事法定協議 ●グリーン・ツーリズム実施計画策定 ●里地里山用地の整備・管理、里地里山用地の活用、里地里山等利活用実践活動による人材育成 ●明治大学農学部・川崎市による黒川地域連携協議会の運営と専門部会による連携の推進 ●明治大学農学部黒川新農場(仮称)の整備推進	●補助事業採択、事業実施(実施設計等) 岡上:交流拠点施設等の実施設計 ●里地里山用地の整備・管理、里地里山等利活用実践活動による人材育成 ●明治大学農学部黒川新農場(仮称)開場	●事業実施(工事、実施設計) 岡上:交流拠点施設等の工事着手 黒川:散策道・水路整備の実施設計 ●明治大学農学部黒川新農場(仮称)の公開エリアを活用した公開講座等の支援	事業推進
都市農地保全・活用事業 <局事業> 災害時における市民の一時避難場所の確保や遊休農地解消等を進めます。	●早野地区周辺ハープ振興に係る調査	●早野地区の活性化策として試験栽培から販路の検討などハープ振興事業を推進		●自主的栽培に向けた支援	事業推進

基本政策V 活力にあふれ躍動するまちづくり

V-1 川崎を支える産業を振興する

営農団地整備事業 <局事業> 農業振興地域の農業生産基盤等の整備を行います。	●早野地区暗きょ排水整備	●早野地区暗きょ排水整備完了	●岡上地区のかんがい排水(パイプライン整備等) ●岡上・黒川上・黒川東・早野地区 農業用水利施設ストックマネジメント調査	●黒川上地区 深井戸揚水機場整備地下水探査	事業推進 ●調査結果に基づく計画的改修の検討
生産基盤等整備事業 <局事業> 市街化区域及び市街化調整区域における農業生産基盤等の整備を行います。	●岡上地区農道整備工事	●岡上地区農道移管に向けた資料作成等 ●岡上地区農道の移管協議			

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降
農業振興地域整備計画管理事業 <局事業> 整備計画に基づく農用地区域の適正管理を行います。また早野地区農業振興地域内の活性化に向けた取組を行います。	●「農業振興地域整備計画」に基づく農用地区域の適正管理 ●農業振興地域の活性化の推進 ①地元農業者等による早野地区の地域活性化に向けた検討委員会の設置・運営 ②活性化計画素案策定に向けた地元農業者との調整 ③法的規制緩和策等について県との協議・調整	●「農業振興地域整備計画」に基づく農用地区域の適正管理 ●農業振興地域の活性化の推進 ①地元農業者等による早野地区の地域活性化に向けた検討委員会の運営 ②活性化計画策定に向けた地元農業者との調整 ③法的規制緩和策等について県との協議・調整	●「農業振興地域整備計画」に基づく農用地区域の適正管理及び計画の定期変更 ●農業振興地域の活性化の推進 ①地元農業者等による早野地区の地域活性化に向けた支援事業の状況と連動した検討委員会の運営	●「農業振興地域整備計画」に基づく農用地区域の適正管理 ●農業振興地域の活性化の推進 ①検討委員会での意見を踏まえた地域活性化へ向けた事業の推進 ②活性化計画策定に向けた方針の策定	事業推進

V-5 都市の拠点機能を整備する

新百合ヶ丘駅周辺交通環境調査事業<局事業> 駅周辺の交通環境に関する課題に適切に対応し、魅力ある広域拠点の形成を推進します。	●北口エレベーターの整備 ●区画街路9号線改良に向けた取組の推進 ●地区交通環境調査の実施	●北口エレベーターの完成・供用開始 ●地区交通環境に関する調査	●地区交通環境に関する整備メニュー改定の検討	●地区交通環境に関する整備メニューの改定	事業推進
柿生駅周辺地区再開発等事業<局事業> 地域の意向を踏まえ、駅前にふさわしい土地利用、商店街の活性化等を図り、快適で安全な魅力あるまちづくりを推進します。	●事業推進に向けた取組 ●バス暫定広場の維持管理	●事業推進に向けた取組 ①事業推進方策の検討 ②権利者調整(まちづくり協議会等) ●バス暫定広場の維持管理			事業推進

V-6 基幹的な交通体系を構築する

道路改良事業(国県道) <局事業> 都市活動を支える都市基盤としての国県道の整備を推進します。	●国県道の道路改良事業の推進 ・主要地方道世田谷町田(高石)完成(2010年度) ・一般県道稲城読売ランド前停車場(細山) ・一般県道上麻生連光寺(片平) ・主要地方道横浜上麻生(下麻生)	●国県道の道路改良事業の推進 ・一般県道稲城読売ランド前停車場(細山)完成 ・一般県道上麻生連光寺(片平) ・主要地方道横浜上麻生(下麻生)	●国県道の道路改良事業の推進 ・一般県道上麻生連光寺(片平)完成	●国県道の道路改良事業の推進	事業推進
街路整備事業 <局事業> 都市活動を支える都市基盤としての都市計画道路の整備を推進します。	●都市計画道路整備の推進 ・野川柿生線(王禅寺) ・世田谷町田線(片平、上麻生) ・世田谷町田線(万福寺) ・尻手黒川線(Ⅲ期)完成(2010年度) ・菅早野線(白山) ・菅早野線(下麻生)着手(2010年度) ・柿生町田線(柿生駅南口)	●都市計画道路整備の推進 ・野川柿生線(王禅寺) ・世田谷町田線(片平、上麻生) ・世田谷町田線(万福寺) ・尻手黒川線(Ⅳ期) ・菅早野線(白山) ・菅早野線(下麻生) ・柿生町田線(柿生駅南口)	●都市計画道路整備の推進 ・世田谷町田線(万福寺)完成 ・菅早野線(白山)完成	●都市計画道路整備の推進	事業推進

麻 生 区

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降

基本政策Ⅵ 個性と魅力が輝くまちづくり

Ⅵ-1 川崎の魅力を育て発信する

区制30周年記念事業 (地域資源活用事業) 区制30周年を記念する事業を実行委員会を立ち上げ実施します。また、区の花・木を選定し、区への愛着を高めることをめざします。	●実行委員会の設置 ●記念事業の検討	●実行委員会の運営 ●区制30周年記念事業の企画・検討 ●区の花・木の公募、選定	●区制30周年記念事業の実施 ●区の花・木の公表、普及促進	→	事業推進
イメージアップ推進事業 (地域資源活用事業) 駅周辺の装飾等により区内の文化芸術・スポーツ資源の魅力をアピールするとともに、「オーリーブまつり」等へ参画し、芸術のまちづくりを推進します。	●新百合ヶ丘駅周辺イベントへの参加、支援 ●スポーツ・文化活動等における全国大会出場校への応援の実施	●新百合ヶ丘駅周辺イベントへの参加、支援 ●スポーツ・文化活動等における全国大会出場校への応援の実施		→	事業推進
映像のまち・かわさき推進事業 <局事業> 映像関連の民間等の動きとの連携により本市の魅力を発信し、映像を核としたまちづくりを推進します。	●日本映画学校との連携による小学校や地域における映像制作活動への支援などを通じた人材育成に向けた取組	●日本映画大学との連携による小学校や地域における映像制作活動への支援などを通じた人材育成に向けた取組の推進		→	事業推進

事業名	事業概要	計画期間の取組
しんゆり・芸術のまち推進事業 (地域資源活用事業) <局区連携事業>	新百合ヶ丘駅周辺に集積する芸術関係の施設、人材等の地域資源を活かし、「しんゆり・芸術のまちづくり」の確立をめざします。	事業推進
麻生音楽祭開催事業 (地域資源活用事業)	区内で活動している音楽団体や学校の音楽グループ等が演奏する区民主体の音楽祭を開催し、「芸術のまちづくり」を推進します。	事業推進
あさお芸術のまちコンサート事業 (地域資源活用事業)	区民・音楽家と協力し、誰もが気軽に音楽を楽しめるコンサートを実施するとともに、音楽家ネットワークを活かした取組を推進します。	事業推進
ふるさとあさお再発見事業 (地域資源活用事業)	区内の伝統・伝承文化を広く紹介し、「ふるさとあさお」の醸成及び継承をめざします。	事業推進
あさお観光資源の魅力紹介事業 (地域資源活用事業)	区の魅力を紹介するため、観光ボランティアを活用し、観光案内の企画・実施やホームページの制作・運営に取り組みます。	事業推進

Ⅵ-2 文化・芸術を振興し地域間交流を進める

地域文化のまちづくり推進事業 <局事業> 市民の創造的活動による、文化を活かした個性豊かな地域づくりを推進します。	●「KAWASAKI しんゆり映画祭」の開催	●「KAWASAKI しんゆり映画祭」の開催		→	事業推進
アートのまちづくり事業 <局事業> 市民主体による文化芸術を通じたさまざまな創造的なまちづくり活動を支援します。	●「川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)」の開催支援等による市北部地域における芸術のまちづくりの推進	●「川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)」の開催支援等による市北部地域における芸術のまちづくりの推進		→	事業推進

事業名	事業概要	計画期間の取組
KAWASAKIしんゆり映画祭野外上映会開催事業 (地域資源活用事業)	「KAWASAKIしんゆり映画祭」の一環として、小学校の校庭で野外上映会を開催します。	事業推進

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降

基本政策Ⅶ 参加と協働による市民自治のまちづくり

Ⅶ-1 自治と協働のしくみをつくる

地域資源を活用したまちづくり推進事業(地域資源活用事業) 地域資源を活用した事業について、各種団体や企業から提案を受け、提案を行った団体に事業を委託して実施します。	●地域資源を活用した企画提案型事業の実施	●地域資源を活用した企画提案型事業の実施	●事業実施委託先の増加に伴う事業拡充	●地域資源を活用した企画提案型事業の実施	事業推進
---	----------------------	----------------------	--------------------	----------------------	------

事業名	事業概要	計画期間の取組
町内会事業提案制度事業(地域コミュニティ活性化推進事業)	町内会等が提案した事業を審査・認定し、提案した団体に事業を委託して、課題解決・地域活性化を図ります。	2012年度に地域課題解決型提案事業へ移行

Ⅶ-2 市民と協働して地域課題を解決する

麻生区区民会議運営事業 地域社会の課題を区民の参加と協働により地域が主体的に解決するため調査審議し、課題解決に向けた取組を推進します。	●第3期区民会議の運営 ●区民会議ニュースの発行	●第3期区民会議の運営 ●区民会議ニュースの発行	●第4期区民会議の運営 ●委員の改選	→	事業推進
麻生まちづくり学校事業(地域コミュニティ活性化推進事業) 「まちづくり」をテーマに実践的な講習会を開催して人材を育成し、地域主体のまちづくりを推進します。	●まちづくりを担う人材育成のための講座の実施 ●麻生区のまちづくりを進めるために必要な知識・情報の提供、調査	●まちづくりを担う人材育成のための講座の実施 ●麻生区のまちづくりを進めるために必要な知識・情報の提供、調査		→	事業推進
区役所窓口等サービス充実改善事業(区役所サービス向上事業) 窓口混雑期に臨時的任用職員を配置して案内業務等を行うなど、市民サービスの向上を図ります。	●窓口混雑期等の臨時任用職員による案内業務の実施	●保健福祉センターにおける窓口混雑期等の臨時任用職員による案内業務の実施		→	事業推進
区政・地域情報提供事業(区役所サービス向上事業) 統計情報誌の発行、ホームページの充実を図り、区に関する最新の情報を発信します。	●麻生区統計白書の改定、増刷 ●ホームページの更新、作成研修の実施 ●広報広聴事務研修の実施	●麻生区統計白書の改定、増刷 ●ホームページの更新、作成研修の実施 ●広報広聴事務研修の実施		→	事業推進
区役所サービス向上事業<局区連携事業> PDCAサイクルに基づく窓口サービス向上の取組を推進し、一層の区役所サービスの改善を図ります。	●区役所サービス向上指針に基づくサービスの向上の取組推進	●区役所サービス向上指針の改定 ●「フロア案内」による窓口案内の実施 ●ワンストップサービス拡充に向けた検討	●区役所サービス向上指針に基づく窓口サービス提供 ●「フロア案内」による窓口案内の実施及び効果の検証	→	事業推進
区役所窓口サービス機能の再編<局区連携事業> 区役所・支所・出張所等の窓口サービス機能の見直しを行い、効率的で利便性の高いサービスの提供を行います。	●「区役所と支所・出張所等の窓口サービス機能再編実施方針」の策定、これに基づく取組の推進	●「区役所と支所・出張所等の窓口サービス機能再編実施方針」に基づく取組の推進 ●柿生連絡所のあり方検討	●柿生連絡所再編基本計画策定	→	事業推進
区役所快適化リフォーム事業<局区連携事業> 区役所・支所・出張所のリフォームにより、利用者にとって便利で快適な環境整備を行います。	●区役所快適化リフォーム計画の策定及び基本・実施設計の実施	●区役所快適化リフォーム事業の実施	●区役所快適化リフォーム事業の完了		

麻 生 区

事業名	現状	事業内容・目標			
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度以降

事業名	事業概要	計画期間の取組
麻生区市民活動支援施設活用事業(地域コミュニティ活性化推進事業)〈局区連携事業〉	市民活動支援の拠点として「麻生市民交流館やまゆり」の中間支援機能を活用し、運営主体である市民組織と協働して市民活動の一層の促進を図ります。	事業推進
麻生区市民活動支援施設利用促進事業(地域コミュニティ活性化推進事業)	自治基本条例等に基づき、区民が自主的に行う社会貢献活動を支援し、地域における区民の手によるまちづくり活動を推進します。	事業推進
麻生区地域コミュニティ活動支援事業(地域コミュニティ活性化推進事業)	「麻生市民交流館やまゆり」を運営する市民組織を事務局とし、新たな地域コミュニティづくりにつながる市民活動団体等の活動を支援します。	事業推進
麻生区まちづくり推進事業(地域コミュニティ活性化推進事業)	市民が主体となって、地域のさまざまな団体のネットワークを構築しながら区の課題解決に向けた活動を行います。	2012年度に地域課題解決型提案事業へ移行
麻生区地域功労表彰事業(地域コミュニティ活性化推進事業)	地域のために活動している人を表彰することで、地域活動への関心を高め、地域の活性化を図ります。	事業推進

政策の執行を支えるその他の事務事業

事業名	事業概要	計画期間の取組
地域課題解決型提案事業(地域課題対応その他事業)	地域課題の発見と解決を図るため、区民と協働して提案型事業に取り組み、より住みよいまちづくりを推進します。	事業推進

麻生区

